

授業概要

科目名	統計学						授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	8	回	時間数	15	時間	2	単位	配当学年時期	2年	後期	
【授業の目的・ねらい】医療系の業界に進むことを希望する学生に対し、統計学で用いる記述統計と推測統計の基本的な事項・手法を表計算ソフトを使用して求めることができる。記述統計は主にデータの特徴を数値化、視覚化し集団の特徴を把握、推測統計は、各種検定を実施するに必要な手順を学習する。いずれも医療、福祉系のデータを用いて実践的に行う。 【実務者経験】 【授業全体の内容の概要】 言語聴覚療法の質向上や研究発表などに必要な統計学への入門として、基本的な用語や計算法について理解できる。 Excelを用いた計算やグラフ分析についてその初歩的技法を身につける。 【授業終了時の達成課題（到達目標）】 記述統計・推測統計とも、それぞれの手法に合ったデータを元に表計算ソフトを使用し、結果を求めることができる。											
回数	講義内容									準備物(教材)	
1	Excel統計1 データの特徴を数値化できる（平均、分散、標準偏差）									イーラーニングテキスト	
2	Excel統計2 データの特徴を視覚化できる1（基本統計量を求める、ヒストグラムの作成）									イーラーニングテキスト	
3	Excel統計3 データの特徴を視覚化できる2（散布図、相関係数を求める）									イーラーニングテキスト	
4	Excel統計4 統計的検定を実施できる1（T検定）									イーラーニングテキスト	
5	Excel統計5 統計的検定を実施できる2（F検定）									イーラーニングテキスト	
6	Excel統計重回帰分析（介護、福祉系） 重回帰分析の意味を理解できる									イーラーニングテキスト	
7	Excel統計分散分析（医療、看護系） 分散分析の意味とその使い分けについて理解できる									イーラーニングテキスト	
8	Excel統計試験対策 後期で習ったのことに実践できる									イーラーニングテキスト	
	定期試験										
【使用教科書・教材・参考書】 コンピューターキャリアトレーニングコースウェア 【準備学習・時間外学習】 イーラーニングでの復習を要します。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。 【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。											